

看護学科

科目名: 成人・高齢者疾病治療管理論 I				担当教員 氏名:		田澤 賢次 金森 昌彦、 梅原 康次 原田 樹			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	1年次	後期	専門基礎科目	講義	必修				
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:			医師の実務経験を活かして、疾病と治療の現状について教授する。						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
成人・高齢者の疾病について、主として外科的治療の対象となるスキンケア・運動器疾患・消化器疾患について基礎から臨床に到る考え方を学び、臨床におけるスキンケア・運動器疾患・消化器疾患の取り組み方を学ぶ						外科系疾患, 外科的治療			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10				
A 知識・理解力			外科的治療の対象となる皮膚科学・運動器疾患・消化器疾患を習得することができる						
C 論理的思考力			皮膚科学・運動器疾患・消化器疾患を基礎と臨床両面から分析し表現できる						
D 問題解決力			皮膚科学・運動器疾患・消化器疾患を収集・分析・整理して問題を解決できる						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト: 80 %		レポート: 20 %		発表: %		実技試験: %		その他: %	
特記事項: 「その他」の20%は授業での参加姿勢や努力を評価する。 【金森】テスト20点、レポート5点									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: ④の授業後にレポート課題があります。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 【金森】試験およびレポートは評価した後に返却します。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容		学習に必要な時間(分)			
①【田澤】皮膚科学における基礎知識を学ぶ				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】100分 【復習】100分			
②【田澤】スキン・ケアの臨床における実際を学ぶ				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】100分 【復習】100分			
③【金森】運動器の疾病と治療 (1)				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】100分 【復習】100分			
④【金森】運動器の疾病と治療 (2)				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】100分 【復習】100分			
⑤【梅原】消化器疾患の疾病と治療				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】60分 【復習】120分			
⑥【梅原】褥瘡の病態生理と治療				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】60分 【復習】120分			
⑦【原田】麻酔と術前・術後管理				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】30分 【復習】30分			
⑧【原田】女性生殖器の疾病と治療				(予習)テキストの該当箇所を読む (復習)復習		【予習】30分 【復習】30分			
使用テキスト: 疾病と看護③消化器ISBN978-4-8404-6899-2(MCメディカ出版) 疾病と治療⑦運動器ISBN978-4-8404-6903-6(MCメディカ出版) 疾病と看護⑥眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚ISBN978-4-8404-6901-2(MCメディカ出版) 疾病と看護⑨女性生殖器978-4-8404-6905-0(MCメディカ出版)				その他参考文献など: ・創傷ケア基準シリーズ(3)「スキンケアガイド」(日本看護協会出版会) ・疾病と治療(南江堂)					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): テキスト以外にも随時プリントなどを配布しますが、授業中に過去の配布物を参照する場合がありますので紛失しないように各自管理す									